

水辺の未来創造を語る有識者会議 第7回「水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会」の開催

水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来の創造に貢献するための「水辺とまちの未来創造プロジェクト」※¹の一環として、「水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会」

(座長：陣内 秀信 法政大学デザイン工学部教授)を平成25年12月27日に設置しました。

以降、全国各地でミズベリング会議が開催されるなど、ミズベリング※²の取組が展開されていることから、それらの先駆的な取組みについて報告するとともに、ミズベリングへの期待などについて意見交換をしていただくため、第7回の懇談会を下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

記

1. 日時：平成28年1月25日(月)15:00~17:30
2. 場所：MIRRORビル5F Gocai(ゴカイ)
東京都台東区蔵前2-15-5 MIRRORビル5F
(別紙2地図参照)
3. 委員等：別紙3のとおり
4. その他：

① 一般参加者

傍聴席には限りがあるため、先着順となりますのであらかじめご了承ください。

② 報道関係者

傍聴を希望される方は、会場の都合上、1月22日(金)正午までに、傍聴人数、氏名、所属、連絡先を下記問い合わせ先までご連絡願います。

なお、カメラ撮りは、会議の冒頭のみ可能です。

●添付資料

別紙1 次第、別紙2 地図、別紙3 コメンテーターリスト、別紙4 水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会、ミズベリング・プロジェクトについて

※1「水辺とまちの未来創造プロジェクト」とは

防災・減災対策や社会資本の老朽化対策と一体となって、地域を代表する川と周辺の街並みが一体となって美しく風格のある空間を形成することを目的に、①まちにある川や水辺空間の賢い利用、②民間企業等の民間活力の積極的な参画、③市民や民間を巻き込んだソーシャルデザインの3つを基本コンセプトとして、水辺とまちの未来のかたちをデザインし、持続可能な未来を創造するプロジェクトです。

※2「ミズベリング・プロジェクト」とは

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクト。

ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。

水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントをつぎつぎと起こす取り組み。



【問い合わせ先】

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 課長補佐 田中 里佳(内線35-432)

河川環境保全係長 福永 和久(内線35-444)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8447

FAX 03-5253-1603

第7回 水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会

次 第

日時：平成28年1月25日（月）15:00～17:30

場所：MIRRORビル5F Gocai（ゴカイ）

【議 事】

1. ミズベリングの最近の動向

- ・全国各地でのミズベリングの動き
- ・メディアや民間企業の関心の高まり

2. 各地のミズベリングの取組紹介

①「グローバルなリバー・ビジネスへの挑戦」

環境文化研究所 最高研究責任者・

株式会社田中地質コンサルタント 代表取締役 田中謙次

②「ミズベリング横浜西口会議の取組み」

株式会社相鉄アーバンクリエイティブ横浜駅西口事業部 課長 鳥畑智紀

③「ミズベリング近江八幡・西の湖活用の取組み」

株式会社まっせ マネージャー 田口真太郎

④「ミズベリング × おくいずも女子旅つくる!委員会」

雲南市産業振興部商工観光課 主幹 鈴木佑里子

3. 意見交換

- ・ミズベリング活動全般への助言と今後の展開方針

4. その他

第7回 水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会 会場案内

会場：MIRRORビル5階 Gocai
(住所：〒111-0051 東京都台東区蔵前2-15-5)



※ビルに到着後、エレベーターで5階にお越し下さい。

水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会
コメンテーターリスト

	氏名	所属
座長	じんない ひでのぶ 陣内 秀信	法政大学デザイン工学部建築学科教授
コメンテーター	いで げんいち 井出 玄一	一般社団法人ポート・ピープル・アソシエーション代表理事
〃	いとう かおり 伊藤 香織	東京理科大学理工学部建築学科教授
〃	かない つかさ 金井 司	三井住友信託銀行株式会社経営企画部理事・CSR 担当部長
〃	きしい たかゆき 岸井 隆幸	日本大学理工学部土木工学科教授
〃	くつな ひろき 忽那 裕樹	株式会社 E-DESIGN 代表取締役
〃	くめ のぶゆき 久米 信行	久米繊維工業株式会社取締役会長
〃	しむたのぶこ 紫牟田伸子	紫牟田伸子事務所代表
〃	よしむら しょうへい 吉村 庄平	大阪府都市整備部長 (代理：藁田博行 河川環境課長)
〃	つじた まさひろ 辻田 昌弘	東京大学公共政策大学院特任教授
〃	みうら たかし 三浦 隆	東京都建設局河川部長

水辺とまちのソーシャルデザイン 懇談会

主な懇談会開催状況

第1回懇談会
[平成25年12月27日]

災害対策支援船「あらかわ号」
船内(隅田川)で開催



第4回懇談会
[平成26年2月27日]

商業施設として生まれ変わった
神田川沿いの旧万世橋駅の
イベントスペースで開催



メッセージブック

～ここから水辺の未来が動き出す～

- ・懇談会で生まれたヒントフレーズをまとめたもの
- ・水辺とまちの未来創造に向けたアイデアや取組を紹介

URL;

<http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyomachizukuri/pdf/me1.pdf>



ミズベリング・プロジェクト

ミズベリング会議が全国30箇所以上で開催され、川の外から川の価値を見だし、新たな活用に繋げる取り組みが始まっている。



全国で広がるミズベリングの動き (H27.12月時点)



<ミズベリング世界会議の開催>

「ミズベリング世界会議」を10月9日～11日の3日間にわたって、大阪で開催。会議では、世界や国内各地の水辺の活用事例等の紹介、ワークショップ、関西を中心とした大学生の水辺デザインの発表、民間事業者・学識者・行政による水辺の今後・未来像についての意見交換等が行われた。



ワークショップの様子

<ミズベリングJAPANの開催>

2016年3月3日に、「ミズベリングJAPAN」を開催し、住民、民間企業が進めようとする多種多様な水辺の取組の発展、継続、定着へ向けた宣言を行う。